9　外国語

学校番号	１００８

令和２年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅲ （後　期）	2	第３学年	Revised POLESTAR English CommunicationⅢ

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅲの授業は、英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成し、「話すこと」、「書くこと」、「読むこと」「聞くこと」という４技能の力をつける授業です。そのため、本文の内容について話したり、書いたりする活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
・具体的な言語活動として、新しい表現や語句を使うことを意識するようにしましょう。
・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅲ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりして結論をまとめることができる。	グループワーク ペアワークによる ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書くことができる。。 ・ディスコースマーカーや学習した語句、表現を使って簡潔に要約文を書くことができる。	ライティングテスト 定期考査	・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる。	リスニングテスト ディクテーションテスト 定期考査	・説明、評論、物語、随筆などについて、速読や精読など目的に応じた読み方をする。 ・情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。	暗唱テスト 音読テスト 定期考査

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、日常の授業態度、発問に対する解答の評価、課題等の提出状況、定期考査などから総合的に評価し、学期末に５段階の評定にまとめる。				

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 8 (5 時間)	Questions without Correct Answers	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークやグループワークにおいて、Q&A や内容説明を英語で出来るようになる。	・Qestions を利用してペアで各問答をできるよう練習する。 ・セクションの内容について新出語を使って説明できるようにする。	・ペア・ワークにおいて、協力しながら題材について積極的に会話を続けている。	授業内でのペアでの言語活動を観察し、ワークシートの内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・各パートの内容について、新出表現を用いて簡潔に表現でき、要約できる。	・新出語を確認し、ワークシートを用いて各パート内容を新出表現等を利用し簡潔にまとめる。	・単元で学習した語句を使って題材の内容について簡潔な英語で説明することができる。	ワークシートの取組および定期考査における QA 問題や内容要約により判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・単元内容についてについて英語で理解でき、自分の言葉で説明できる。	・ナビゲーションノートを利用して、セクションごとに概要を把握する。	・題材のテーマについて理解している。	定期考査における内容把握問題への取り組み内容。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・単元の表現や文法事項を理解する。 ・単元内容である正解のない問いについて学習する。	・ワークシートを用いて新出語等を確認し、それらを用いて単元内容の理解を深める。	・単元の表現や文法事項を理解している ・単元内容について自分なりに表現できる。	ワークシートへの取組状況および定期考査における単元内容把握問題により判断。
Lesson 9 (5 時間)	World Heritage Sites: Not Always a good Idea?	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークやグループワークにおいて、Q&A や内容説明を英語で出来るようになる。	・Qestions を利用してペアで各問答をできるよう練習する。 ・セクションの内容について新出語を使って説明できるようにする。	・ペア・ワークにおいて、協力しながら題材について積極的に会話を続けている。	授業内でのペアでの言語活動を観察し、ワークシートの内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・各パートの内容について、新出表現を用いて簡潔に表現でき、要約できる。	・ 新出語を確認し、ワークシートを用いて各パート内容を新出表現等を利用し簡潔にまとめる。	・単元で学習した語句を使って題材の内容について簡潔な英語で説明することができる。	ワークシートの取組および定期考査における QA 問題や内容要約により判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・単元内容についてについて英語で理解でき、自分の言葉で説明できる。	・ナビゲーションノートを利用して、セクションごとに概要を把握する。	・題材のテーマについて理解している。	定期考査における内容把握問題への取り組み内容。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・単元の表現や文法事項を理解する。 ・単元内容である世界遺産に登録された麗江古城について学習する。	・ワークシートを用いて新出語等を確認し、それらを用いて単元内容の理解を深める。	・単元の表現や文法事項を理解している ・単元内容について自分なりに表現できる。	ワークシートへの取組状況および定期考査における単元内容把握問題により判断。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 10 (5 時間)	Space farming	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークやグループワークにおいて、Q&A や内容説明を英語で出来るようになる。	・Qestions を利用してペアで各問答をできるよう練習する。 ・セクションの内容について新出語を使って説明できるようにする。	・ペア・ワークにおいて、協力しながら題材について積極的に会話を続けている。	授業内でのペアでの言語活動を観察し、ワークシートの内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・各パートの内容について、新出表現を用いて簡潔に表現でき、要約できる。	・ 新出語を確認し、ワークシートを用いて各パート内容を新出表現等を利用し簡潔にまとめる。	・単元で学習した語句を使って題材の内容について簡潔な英語で説明することができる。	ワークシートの取組および定期考査における QA 問題や内容要約により判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・単元内容についてについて英語で理解でき、自分の言葉で説明できる。	・ナビゲーションノートを利用して、セクションごとに概要を把握する。	・題材のテーマについて理解している。	定期考査における内容把握問題への取り組み内容。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・単元の表現や文法事項を理解する。 ・単元内容である宇宙での野菜の栽培について学習する。	・ワークシートを用いて新出語等を確認し、それらを用いて単元内容の理解を深める。	・単元の表現や文法事項を理解している ・単元内容について自分なりに表現できる。	ワークシートへの取組状況および定期考査における単元内容把握問題により判断。
Lesson 11 (5 時間)	The Art of Mnemonics	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークやグループワークにおいて、Q&A や内容説明を英語で出来るようになる。	・Qestions を利用してペアで各問答をできるよう練習する。 ・セクションの内容について新出語を使って説明できるようにする。	・ペア・ワークにおいて、協力しながら題材について積極的に会話を続けている。	授業内でのペアでの言語活動を観察し、ワークシートの内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・各パートの内容について、新出表現を用いて簡潔に表現でき、要約できる。	・新出語を確認し、ワークシートを用いて各パート内容を新出表現等を利用し簡潔にまとめる。	・単元で学習した語句を使って題材の内容について簡潔な英語で説明することができる。	ワークシートの取組および定期考査における QA 問題や内容要約により判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・単元内容についてについて英語で理解でき、自分の言葉で説明できる。	・ナビゲーションノートを利用して、セクションごとに概要を把握する。	・題材のテーマについて理解している。	定期考査における内容把握問題への取り組み内容。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・単元の表現や文法事項を理解する。 ・単元内容である記憶術について学習する。	・ワークシートを用いて新出語等を確認し、それらを用いて単元内容の理解を深める。	・単元の表現や文法事項を理解している ・単元内容について自分なりに表現できる。	ワークシートへの取組状況および定期考査における単元内容把握問題により判断。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 12 (5 時間)	Why your Brain Wants to Help One Child in Need- But Not Millions	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークやグループワークにおいて、Q&A や内容説明を英語で出来るようになる。	・Qestions を利用してペアで各問答をできるよう練習する。 ・セクションの内容について新出語を使って説明できるようにする。	・ペア・ワークにおいて、協力しながら題材について積極的に会話を続けている。	授業内でのペアでの言語活動を観察し、ワークシートの内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・各パートの内容について、新出表現を用いて簡潔に表現でき、要約できる。	・新出語を確認し、ワークシートを用いて各パート内容を新出表現等を利用し簡潔にまとめる。	・単元で学習した語句を使って題材の内容について簡潔な英語で説明することができる。	ワークシートの取組および定期考査における QA 問題や内容要約により判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・単元内容についてについて英語で理解でき、自分の言葉で説明できる。	・ナビゲーションノートを利用して、セクションごとに概要を把握する。	・題材のテーマについて理解している。	定期考査における内容把握問題への取り組み内容。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・単元の表現や文法事項を理解する。 ・単元内容である寄付と心理的な効果について学習する。	・ワークシートを用いて新出語等を確認し、それらを用いて単元内容の理解を深める。	・単元の表現や文法事項を理解している ・単元内容について自分なりに表現できる。	ワークシートへの取組状況および定期考査における単元内容把握問題により判断。
Lesson 13 (5 時間)	Rethinking Our Approach to life	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークやグループワークにおいて、Q&A や内容説明を英語で出来るようになる。	・Qestions を利用してペアで各問答をできるよう練習する。 ・セクションの内容について新出語を使って説明できるようにする。	・ペア・ワークにおいて、協力しながら題材について積極的に会話を続けている。	授業内でのペアでの言語活動を観察し、ワークシートの内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・各パートの内容について、新出表現を用いて簡潔に表現でき、要約できる。	・ 新出語を確認し、ワークシートを用いて各パート内容を新出表現等を利用し簡潔にまとめる。	・単元で学習した語句を使って題材の内容について簡潔な英語で説明することができる。	ワークシートの取組および定期考査における QA 問題や内容要約により判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・単元内容についてについて英語で理解でき、自分の言葉で説明できる。	・ナビゲーションノートを利用して、セクションごとに概要を把握する。	・題材のテーマについて理解している。	定期考査における内容把握問題への取り組み内容。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・単元の表現や文法事項を理解する。 ・単元内容であるウルグアイの元大統領, ホセ・ムヒカの演説について学習する。	・ワークシートを用いて新出語等を確認し、それらを用いて単元内容の理解を深める。	・単元の表現や文法事項を理解している ・単元内容について自分なりに表現できる。	ワークシートへの取組状況および定期考査における単元内容把握問題により判断。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 14 (5 時間)	A Japanese Campaign Wants to Rewrite the Global Rules of Escalator Etiquette	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークやグループワークにおいて、Q&A や内容説明を英語で出来るようになる。	・Qestions を利用してペアで各問答をできるよう練習する。 ・セクションの内容について新出語を使って説明できるようにする。	・ペア・ワークにおいて、協力しながら題材について積極的に会話を続けている。	授業内でのペアでの言語活動を観察し、ワークシートの内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・各パートの内容について、新出表現を用いて簡潔に表現でき、要約できる。	・新出語を確認し、ワークシートを用いて各パート内容を新出表現等を利用し簡潔にまとめる。	・単元で学習した語句を使って題材の内容について簡潔な英語で説明することができる。	ワークシートの取組および定期考査における QA 問題や内容要約により判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・単元内容についてについて英語で理解でき、自分の言葉で説明できる。	・ナビゲーションノートを利用して、セクションごとに概要を把握する。	・題材のテーマについて理解している。	定期考査における内容把握問題への取り組み内容。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・単元の表現や文法事項を理解する。 ・単元内容であるエスカレーターの乗り方関係について学習する。	・ワークシートを用いて新出語等を確認し、それらを用いて単元内容の理解を深める。	・単元の表現や文法事項を理解している ・単元内容について自分なりに表現できる。	ワークシートへの取組状況および定期考査における単元内容把握問題により判断。